

区分22	専門基礎分野 保健医療福祉と臨床検査	授業科目名	医療福祉概論	単位数	1単位 (20時間)
開講時期	1年 後期	担当教員	酒井 麻子	担当教員の 実務経験	有 無
◆実務経験の内容 ①介護保険施設:生活相談員(入退所に伴う支援) ②障害者支援施設(入所施設):生活支援員(入所者の生活援助) ③病院(地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院等の指定病院):医療ソーシャルワーカー(退院援助、受診・受療援助、心理的・社会的問題の解決、調整援助、地域活動等)					
◆授業の目的・目標 どのような状況下であろうと、自分の人生を自分で決め、誇りをもって生きることは、誰もが望むことである。必要な福祉制度の知識を習得し、医療サービスの提供者として、又、地域住民として果たすべき役割を考える。					
◆授業の概要・授業方針 社会福祉の歴史・思想を含む概要、分野別の社会福祉の制度・サービス等を理解する。そして、医療サービスの提供者として、自身の専門分野のみでなく、医療福祉に関する視点を習得する。					
◆テキスト・参考資料等 各回講義資料印刷及び医療福祉サービスガイドブック2024年度版			◆成績評価の方法 ・小テスト ・授業課題レポートで評価 ・グループ発表 (期末試験は行わない)		
授業計画					チェック欄
第1回	「社会福祉とは何か」 :権利としての社会保障、拡大・深刻化する生活問題、地域包括ケアシステムと地域共生社会				
第2回	「社会保障制度」 :社会保障とは 憲法第25条「生存権」 社会保険 公的年金:国民年金(基礎年金)等 公的扶助とは 生活保護法				
第3回	「児童福祉」 :児童福祉法 児童育成の理念 児童育成の責任 相談機関 施設等				
第4回	「障害者福祉」 :障がいのとらえ方とその変遷、障がいとともに生きるということ、障がいのあるひとへの支援、 サービス、相談機関等				
第5回	「認知症サポーター養成講座」 :認知症について正しく理解し、認知症の方やそのご家族を見守り支援する応援者「認知症サポーター」となるための講座(講座終了後、認知症サポーターカードを取得)				
第6回	「高齢者福祉①」 :高齢化率 高齢化社会と高齢社会 日本の現況と今後の課題等				
第7回	「高齢者福祉②」(介護保険制度について) :グループワーク				
第8回	「高齢者福祉③」(介護保険制度について) :グループ発表				
第9回	「医療機関における福祉の専門職」 :医療機関の構成、医療ソーシャルワーカーとは、医療ソーシャルワーカーの役割・専門性				
第10回	「援助者として必要なこと」 :バーステックのケースワークの原則、無知の姿勢等				